

[簡易専用水道検査] 点検報告書

マンション名	11-ムイツ西葛西		
点検会社名	一般財団法人東京顕微鏡院	MaCD	
担当者名	竹下 裕		

課長	担当	マネージャー	点検者
		中平	竹下

■点検結果(☒ 異常なし、 ☐ 異常あり)

HCM処理コード欄

所見			
前回所見	/ <input type="checkbox"/> 異常なし、 <input type="checkbox"/> 異常あり	対応状況	<input type="checkbox"/> 修理完了 <input type="checkbox"/> 修理完了予定 [/] <input type="checkbox"/> 管理組合指示待ち

点検日時	2019年 6月 26日 (土)	10時 00分 ~ 10時 30分
------	--------------------	-------------------

☐ 点検詳細は別添をご参照下さい。

☐ 今回の報告は速報となりますので、詳細は後日提出させていただきます。

☐ [

]

簡易専用水道検査等作業完了届

(お客様控え)

施設名	11-ムイツ西葛西	施設番号	30A-163
検査日時	平成2019年 6月 26日 10:00 ~ 10:30		

検査完了時確認事項

助言内容確認	施錠	スイッチ類	鍵返却	「受検報告書」の代行提出
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

水道法第34条の2第2項に基づく簡易専用水道検査について、上記の通り完了しました。

お客様ご署名

中平 広子

なお、簡易専用水道検査結果書は、本検査のご依頼者様へ別途ご提出いたします。

一般財団法人 東京顕微鏡院

検査員氏名 竹下 裕

TEL 042-525-3186 FAX 042-525-3645

バームハイツ西葛西管理組合

様

登録番号 第80号

検査機関名称 一般財団法人 東京顕微鏡院

代表者 山田 匡通

所在地 東京都千代田区九段南四丁目8番32号

電話番号 03(5210)6601代表

簡易専用水道検査結果書

水道法第34条の2第2項の規定に基づく簡易専用水道の管理に係る検査の結果は次の通りです。

検査日 2019年6月26日

整理番号(施設コード) 30A-163

検査施設	名称	バームハイツ西葛西
	所在地	江戸川区西葛西3-3-13 電話 03-3686-1971
設置者	名称	バームハイツ西葛西管理組合
管理者	名称	—
	所在地	— 電話 —
検査立会者	氏名	中平 広子

施設概要

種 類		一般ビル		ビル管理技術者名		—		(第 — 号)									
主 用 途		共同住宅				竣工年月		—									
給水方式		高置水槽															
防錆剤使用		—		滅菌装置使用		—		利用者数		人／217世帯		使用水量		—		m ³ /月	
受 水 槽	槽 数	2 基		有効容量		90 m ³		高 置 水 槽 等	槽 数	2 基	容 量	① 30 m ³	② — m ³	③ — m ³			
	形 状	告示		設置場所		屋内B 1 F			設置場所	① 屋上			② —		③ —		
	材 質	FRP				材 質	① ステンレス			② —		③ —					

1. 施設及びその管理の状態に関する検査

【判定: 適=○、不適=×、判定なし=／、該当なし=—】

検査事項	判定基準	判定			
		受水槽	高置水槽等		
1. 水槽周囲の状態	点検、清掃、修理等に支障のない空間が確保されていること。	1	○	26	○
	清潔であり、ごみ、汚物等が置かれていないこと。	2	○	27	○
	水槽周辺にたまり水、湧水等がないこと。	3	○	28	○
2. 水槽本体の状態	点検、清掃、修理等に支障のない形状であること。	4	○	29	○
	亀裂し、又は漏水している箇所がないこと。	5	○	30	○
	雨水等が入り込む開口部や接合部のすき間がないこと。	6	○	31	○
	水位電極部、揚水管等の接合部が固定され、防水密閉されていること。	7	○	32	○
3. 水槽上部の状態	水槽上部は水たまりができない状態であり、ほこりその他衛生上有害なものが堆積していないこと。	8	○	33	○
	水槽のふたの上部には他の設備機器等が置かれていないこと。	9	○	34	○
	水槽の上床盤の上部には水を汚染するおそれのある設備、機器等が置かれていないこと。	10	○	35	○
4. 水槽内部の状態	汚泥、赤さび等の沈積物、槽内壁又は内部構造物の汚れ、塗装の剥離等が異常に存在しないこと。	11	○	36	○
	掃除が定期的に行われていることが明らかであること。	12	○	37	○
	外壁塗装の劣化等により光が透過する状態になっていないこと。	13	○	38	○
	当該設備以外の配管設備が設置されていないこと。	14	○	39	○
	流入口と流出口が近接していないこと。	15	○	40	○
	水中及び水面に異常な浮遊物質が認められないこと。	16	○	41	○
5. 水槽のマンホールの状態	ふたが防水密閉型のものであって、ほこりその他衛生上有害なものが入らないものであり、点検等を行う者以外の者が容易に開閉できないものであること。	17	○	42	○
	マンホール面は、槽上面から衛生上有効に立ち上がっていること。	18	○	43	○
6. 水槽のオーバーフロー管の状態	管端部からほこりその他衛生上有害なものが入らない状態にあること。	19	○	44	○
	管端部の防虫網が確認でき、正常であること。また、網目の大きさは虫等の侵入を防ぐのに十分なものであること。	20	○	45	○
	管端部と排水管の流入口等とは直接連結されておらず、その間隔は逆流の防止に十分な距離であること。	21	○	46	○

